

令和7年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(4学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間	
学習内容「人間と社会」						
1 学期	4	導入序章 学習の視 点を考える	オリエンテーション「人間と社会」 を学習する目的を理解させる。	「人間と社会」の 学習目的や意義 を理解し積極的 に取り組む態度 や姿勢がある。 教科書を使用し て、事前事後の活 動において身に つけた知識、技能 を活用し、報告書 を作成する際に 創意工夫が見ら れ内容が充実し ている。 わかりやすい発 表方法について 工夫をしていた り表現方法が的 確である。	2	
	5	第4章 役割と責任	役割を担い責任を果たすことにつ いて、職業人として、家庭人としてな どを例に話し合い、クラスの一員とし ての役割を考えさせる。		4	
	6	奉仕体験活動(青少 年活動)	地域の小学生対象に、桜修館を知っ てもらおうと同時に、楽しめる授業を 実施する「ようこそ小学生第1回」の 企画立案と準備を進める。		3	
		奉仕体験活動(青少年 活動)	「ようこそ小学生 第1回」 ・小学生に理科の実験や授業等を行 い、体験活動や教育支援活動を行う。		3	
		17章グローバル化が 進展する社会	国際理解講演会を実施し、グロー バル化の進展の中で私たちに求めら れることを考える。		2	
	9	第8章 チームを動 かす力	リーダーシップをとる何か、集団と して目標達成するためや問題解決を するためには何が必要かを文化祭の 活動に絡めて考えさせる。		3	
	10	奉仕体験活動(青少年 活動)	「ようこそ小学生 第2回」 ・小学生に理科の実験や授業等を行 い、体験活動や教育支援活動を行う。		3	
		体験活動第14章自然 と人間の関わり	都市公園を訪れ、自然保護や環境保 護を意識した街づくりを考える。		3	
	2 学期	11	第3章働くことの意 義		働くこと、社会に貢献すること、自 己の成長について考える。「学びフ ォラム」の実施。	2
			奉仕体験活動事後指 導		体験活動を振り返り、報告書を作成 する。次年度引継ぎの準備をする。	1
第16章 文化の多様 性			様々な文化を持つ人の存在を意識 させ、多様性を受け入れる態度を考 える。トルコ大使講演実施。	2		
12		奉仕体験活動(まちづ くりの推進を図る活 動)	近隣にある氷川神社にて、地域(町 会)と連携した清掃活動をする。	2		
		体験活動事後指導	次年度に向けて今年度実施の内容を 引き継ぐための準備をしプレゼンを する。	2		
2		第2章 学ぶことの 意義	高校生活で学ぶことが大学や社会 にどのようにつながるかを考えさせ る。「大学講話」の実施	2		
			第10章お金の意義	人生においてお金をどのように活用 するか、税・社会保障について考え させる。1年間のまとめ	1	
配当時間 数の 合計				35		